

5月25日から65歳以上の方の 個別接種予約を開始しています

65歳以上の方については、個別接種（医療機関での接種）の予約受付を開始しています。また、個別接種に加え、集団接種の実施も検討しています。

ワクチンは全員分確保されますので、希望者は接種を受けることができます。慌てずに予約くださいますようお願いいたします。

ワクチン接種に関する最新情報は、市公式ウェブサイトなどで随時お知らせします。

また、予約の方法について、5月17日付け個別通知では、「1回目の接種後に2回目の予約をすることを推奨しています」とお知らせしましたが、予約が取りづらい状況となっていますので、なるべく1回目の予約と同時に2回目の予約もお取りください。

ワクチン接種についての予約・問合せ

長生郡市予防接種予約受付センター ☎050(3815)4790

受付時間：8時30分～17時（土日・休日を含む、8月9日（月）～13日（金）を除く）

市長が行く



茂原市長 田中豊彦

今を準有事と考える

コロナワクチンの接種について、この地域（1市6町村を含む広域行政）でも国の主導に基づき、ワクチン接種に関する会合を何度も行いました。予想される混乱をなるべく避けるために、私も、例えば体育館等を使用した集団接種を早めに行うようなシミュレーションを考えると、あるいは、高齢者接種においては、85歳以上などの年齢別に申し込みを受け付けるとかさまたまな提言をしました。が、残念ながら実現することができません。このままでは、混乱を招くこと必至のやり方で進めていくしかないようで、申し訳なく思っております。

国がいくら7月末までに接種を終わらせるといつても、この地域は医療過疎であり、また、働き方改革で看護師に残業をお願いできないとかのさまざまな問題が生じ、強制力のない今の地方自治体は、至るところで法律が壁になり動けなくなってしまう。今は準有事といってもいいような非常時です。このような非常時に、法律の壁に行く手を遮られ、有効な手段を取ることができず、手をこまねいていることにイライラを通り越して怒りさえ覚えます。

また、このウイルスとの闘いを終わらせるための有効的な手段として、私は、ロックダウンすることも必要なのではないかと考えます。緊急事態宣言やら、まん延防止等重点措置などと言っている場合ではないのではないのでしょうか。経済活動とかオリンピックとか、全方向が良いようにいくようなことを考えているから生ぬるくなるのです。そして、一日も早く効果のあるワクチン接種をスムーズに行う方策を自治体ができるように、非常時には平時の国の法律を超越するような強力な権限を委譲すべきとも考えます。

中途半端なやり方ではこのウイルスとの闘いには勝てません。1カ月とは言わなくても10日から14日ほどのロックダウンをし、そのうえでワクチンを打つ。何かを選ぶということは、他の何かを犠牲にするということです。そしてその犠牲にすることが、命であってはならないと思います。

（5月15日執筆）